



## 学校評価アンケート(2)

保護者の皆様には学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。回答については、第1回目と同様に、学校で使用している児童のタブレットを用いて回答をしていただきました。結果を項目ごとに集計し、達成度がB以下の項目について、教職員で分析、考察し、改善策を考えました。子どもたちにより良い学習習慣や生活習慣を身に付けられるように、学校では今後も家庭、地域との連携を深めながら以下の取組を行っていきます。(○は質問事項)

### I 教育課程・学習指導

○各教科で学んだ基礎基本的な内容が身につけている児童が育っていますか。

〈改善策〉→単元テストは、よく復習させてから臨ませるなど学習の成果を出せる状態を取り組ませます。授業では既習事項に触れながら今までの学習を想起する機会を増やしていきます。

○学校は英語を使って楽しくコミュニケーションを取るための授業作りを工夫していますか。

〈改善策〉→日常的に使える英語を授業の中でたくさん取り入れることで、知っている単語を使って家庭でも英語を話したいという気持ちを育てていきます。

○学校は宿題を工夫したりチャレンジアップ週間には自主学習の啓発をしたりするなど、子どもが進んで学習するよう工夫・改善をしていますか。

〈改善策〉→「自主学習の日」によって自分で考え、学習に向かう力を身につけている児童が増えてきています。しかし自主学習のやり方が分からないなどの難しさを抱えている児童もいることが分かりました。「チャレンジアップ週間」の設定や自主学習の方法を工夫し、今後ご家庭と連携を図りながら家庭学習が習慣化するよう取り組んでいきます。

### II 生徒指導

○学校はQUや生活アンケート等を活用しながらいじめの発生予防に努め、いじめの解消率が100%となっていますか。

〈改善策〉→人権週間、道徳や学級活動等を通して人との関わり方の指導を行います。乱暴な言葉や行動を取る児童に対しては見かけた段階で毅然とした指導を行い、優しい言葉遣いや関わり方を粘り強く教えていきます。

### III キャリア教育

○将来の夢や希望について、親子で学期1回以上話し合っていますか。

〈改善策〉→学校では「夢カード」を使ったキャリアパスポートを一人一人の児童が作成し、毎年積み上げていきます。自分を知ることは学びへの意欲につながります。親御様がともに将来の夢を考える時間をとることで子どもの自己理解が進みます。ぜひ、夢カードを利用し、「なぜその仕事に興味があるのか」「それにはどんな面白さがあるのか」尋ねていただけるとよいと思います。

### IV 健やかな体づくり・学校安全・危機管理

○給食、保健指導を通して、規則正しい生活習慣を身に付けた児童を育てていますか。

〈改善策〉→給食の時間や給食委員会などの活動を通して、規則正しい生活をする事の良さ、朝食を食べる事の良さを伝えていきます。

○週3日以上、学校や家で体を動かして遊んだり運動したりする児童が育っていますか。

〈改善策〉→体育の授業や休み時間だけでなく、学校外でも進んで運動できるよう、自宅でもできる運動を具体的に示したり、運動することの大切さを指導していきます。

### V 家庭や地域社会との連携・協働

○地域の行事に参加したり、地域に関心を持ったりするなど地域を愛する児童が育っていますか。

〈改善策〉→地域に関心を持ち、地域を愛する児童が育つように、引き続き地域行事への参加を呼びかけたり、生活科や社会科、総合的な学習の時間で、地域についての学習を深めていきます。

※自由記述で寄せられたご意見も今後の学校教育活動にいかしていきます。記名された方には、個別に回答させていただいております。ご協力ありがとうございました。

## 《自由記述欄について》

### ○学習指導・宿題に関して

・週末作文→週末作文を取り入れて、児童の書く力が向上しています。お互いに作文を見合う活動も国語の学習活動で取り入れられている有効な手法です。担任も金曜日までに添削し波線・記号を使ったり、コメントを入れたりしています。今後も児童の書く力の向上を目指し、工夫・改善をしていきます。

### ○生活指導に関して

・言葉遣い→「言葉を大切にしよう」はここ数年の西小の課題です。学校でも自分の発する言葉の重みを日々指導しています。また、本校では言語環境を整えることをテーマに自分の考えを表現できる児童の育成を目指しています。学校と家庭の両輪で児童の言語環境を整えていくことが重要です。今後ご協力をお願いいたします。

・いじめの対応→本校では「いじめ防止対策推進法」をもとに基本方針を整備し、いじめ見逃し0を目指しております。日々の教職員による見取りや毎月の「生活アンケート」を活用し、いち早くいじめの芽を見つけ対応しています。ご家庭でお子様の様子心配と感じましたら、すぐに学校にご相談ください。校内委員会を組織し、調査を行い、チームとしていじめに対応していきます。

・登校班→定期的に教職員による立哨を行い、改善点を学級や校外児童会を通じて指導してきました。令和5年度PTA実行委員会で登校班の在り方が話題になり、各地区で話し合っていた結果、存続が決まりましたが、状況の変化もあるため今後また、各地区で話し合いをもって検討していくことも必要かと思っております。

### ○学校行事に関して

・授業参観→授業参観・学校公開では授業の工夫を好意的に感じていただいている保護者がいる一方で、保護者参加型の授業参観は家庭の都合で保護者が参観できないケースもあり心配であることや普段の様子が見たいとの声もありました。今の時代、子どもたちに求められているのは、知識を蓄えること以上に、周り協力して、納得できる答えを作り出す力です。親御様という「身近な大人」を相手に、自分の考えを伝えようと試行錯誤する姿こそが、今まさに育とうしている力そのものです。皆様がお仕事や家事で多忙を極めていらっしゃることは痛いほど理解しております。体調やご事情で参加が難しい場合は、お子様のそばで温かく見守っていただくだけで十分です。また、どうしても参加できないご家庭のお子様寂しい思いをしないよう、教職員がサポートに入ります。

・宿泊行事→今まではメールで現地からの送信ができましたが、LINEシステムでは現在、現地からの送信ができない状態です。お子様の様子について親御様としても不安な点が多いこととお察しいたします。ご期待に添えず心苦しいのですが、お子様が安全に、そして一回り成長して帰ってこられるよう全力でサポートしてまいります。

・画像や動画の公開→お子様の姿が写真やテレビに放映されると学校生活の様子がよく分かり、嬉しい気持ちになります。しかし、児童のプライバシー保護の観点から、画像や動画の取り扱いに関して慎重に対応しなければならない現状もあります。可能な限り学校便りやHPでお子様の様子が届くようにしていきたいと思っております。

### ○その他

・LINE連絡→児童に見てもらいたい手紙は紙で、保護者に必要なものはPDFで送付いたしております。町の情報と混在してしまうことに関しましては、町担当課と対応を協議したいと思っております。

・タブレットの持ち帰り→金曜日の持ち帰りは荷物が多く、大変ご負担をおかけしました。今後は、曜日を変えて持ち帰らせることも検討していきます。また、令和8年度からタブレットがiPadになります。今の機種より軽くなりますので持ち帰りのご負担も軽減されると思っております。

